

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名：河川氾濫に伴う浸水被害を想定した水難救助訓練の実施

自治体名

滋賀県守山市

消防団名

守山市消防団

1 事業の目的・必要性

河川氾濫による浸水被害を想定した訓練を実施することで、本市消防団の水難救助に係る基本知識、技術、装備の習熟を図るとともに、当該訓練を以て、市民および消防団員(消防団活動)の安全と安心の確保につなげるもの

2 事業内容

- ・浸水被害を経験した方を講師に研修の実施【2回】
- ・机上訓練の実施【1回】
- ・配備する資機材の検討および調達【1式】
- ・資機材取扱訓練および水難救助等訓練の実施【1回】



3 事業成果

- ・これまで、本市消防団員の水害時の活動について定められたマニュアルはなく、水害を想定した訓練も実施できていなかった。
- ・本事業を実施することで、「水害対応マニュアル(案)」の作成や水害時に必要な資機材等について確認ができたこと、あわせて、消防団員自身の安全確保が最優先である旨、再確認した上で訓練を実施できたことは、本事業により得られた大きな成果です。
- ・今後は本訓練を参考に継続した訓練の実施が可能です。



4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
意見交換会	回数	1回	1回	
訓練回数	回数	2回	2回	
情報発信	媒体	3回	3回	

5 その他参考情報

市立中学校のプールをお借りし訓練を実施。
(水中ポンプ取扱訓練などでプール水位を調整しました。)

